

# 「地域外傷センターにおいて Rapid Response Team (RRT) は 高齢者外傷の院内死亡低下に寄与するか」の研究に関するお知らせ

※この研究は、兵庫県立淡路医療センターに設置された倫理委員会で審査を受け、当院の長の承認の上で実施しています。(令和8年2月9日倫理委員会承認(受付番号 25-69))

## 1. 研究の対象

2017年1月1日から2025年8月31日までに当院救急外来に来院した外傷患者のうち、Injury Severity Scale (以下ISS) 15以下の65歳以上の患者様。

## 2. 研究目的・方法

淡路島の高齢化率は県内トップクラスで、2020年で37.5%でした。淡路島の高齢化率はなお上昇傾向で、2050年には65歳以上の人口が49.7%になると推計され、今後も転倒・転落で受傷する高齢者の増加が予想されます。兵庫県立淡路医療センター(以下当院)では、2023年後半より院内急変対応チームとしてRapid Response Team(以下RRT)が導入されましたが、このシステムが高齢者外傷の院内死亡低下に寄与するか、淡路医療センターの外傷データベースを解析し、検討する研究を行います。2023年9月1日からのRRT開始前後で、高齢者軽傷外傷での院内死亡を比較します。主要評価項目は院内死亡、二次評価項目は入院日数として2群間の統計学的解析を行います。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報より、性別、年齢、受傷機転、外傷分類、診断名、ISS、転帰などの情報を収集して作成された既存の外傷データベースを参照します。なお、本研究では試料は扱いません。

## 4. 外部への試料・情報の提供

この研究で取得したあなたの治療に関する情報は、論文等の発表から5年間は保管され、その後はあなたを識別する情報を復元不可能な状態にして破棄されます。また、あなたが本研究に関する同意を撤回された際も、撤回された時点で本研究に関わる情報について、同様に復元不可能な状態で破棄いたします。本研究では、他機関へ情報の提供は行いません。

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。また、試料が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とさせませんので下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

兵庫県立淡路医療センター 麻酔科 渡海 裕文(本研究の研究代表者)

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1丁目1-137

TEL: 0799-22-1200 FAX: 0799-24-5704